

広報まき

1988

3/10

第527号

発行／新潟県巻町 編集／企画課 ☎72-31131 毎月2回 100頁 25日発行

三月二十四日、巻南小

体育館で五、六年生ク

ス対抗による百人一首大

会がありました。

「奥山に紅葉がみ分け」

とか「田子ノ箱に打ちい

でてみねば」と教頭先

生が上の句を詠むと、う

まい児童隊サツと取りま

す。予想どおり女子の方

が自分の札を高く重ねて

いきました。

女子に軍配

巻南小百人一首大会

人回 29,481(—8)

男 14,355(—6)

女 15,126(—2)

世帯数 7,738(—7)

11月31日現在

() 内は12月末比

三月定例議会が五日から開かれ、初日に佐藤町長の施政方針説明がありました。ここにその要旨を紹介いたします。

町政を担当してからの一年半の間、活力と安らぎのあるふるさと、建設を基調とし、町民の皆さんと直接ふれあい、生の声を聞き、ともに歩むことを基本姿勢として前進してきました。そして、座談会、懇談会など多くの機会に建設的なご意見やご批判をうかがいました。内容は複雑多岐ですが、皆さんや各団体との対話を重ね、相互信頼の中で解決できるような一層努力したいと思っております。

現在、経済情勢は厳しく、公共事業促進と社会資本整備が打ち出されているにもかかわらず、国、地方とも高度成長期に行政が肥大化した結果、行政の減量化や借入金に依存した財政の健全化が緊急課題となっております。そうした中で、二十一世紀の巻頭を拓くための第三次総合計画を立て、新しい時代にふさわしい行政運営や将来展望の指針にして、「住民参加の理想のまちづくり」に努めるつもりです。既に皆さんから、まちづくりに対するアンケート調査にご協力いただき、回答率は九二％を超えまし

た。その中の声を十分反映した総合計画にしたいと考えています。また、通年型滞留観光地を目指す巻頭は、新・新潟長期構想の中で「新潟市と有機的連携をもつ副次都市」として位置づけられています。その立地条件から海岸地域を中心に民間活力を積極的に導入し、開発していく考えです。四ノ郷屋敷地区の総合開発計画についても乱開発にならないように第三セクター方式(注①)にし、役場内でもプロジェクトチーム(注②)を設けていきます。

21世紀に向け 第3次総合計画

活力と安らぎのあるふるさと建設を目指す



町長 佐藤 太郎

者と交渉中です。この計画には地区公民館、新旧県道をつなぐ道路、排水路、公園の整備も含まれています。漆山地区全体の発展につながることを期待できます。

予算について

公債費比率(注③)、地方債許可制限比率(注④)は依然高く、六十三年度も財政運営の弾力性は失われています。将来の町発展のために財政の健全化が必要です。町に対する多くの期待、要望に

誠心誠意こたえるために、最少の経費で最大の効果があがるよう財源を有効に分配しました。

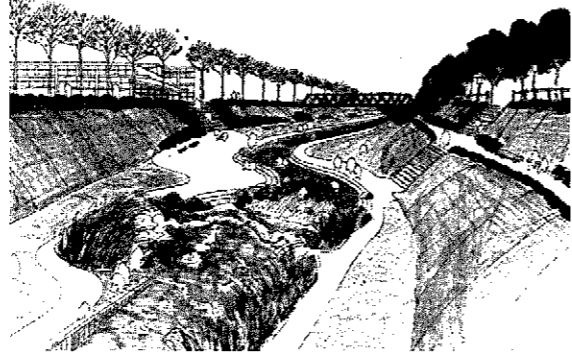
一般会計

歳入歳出とも五十二億円で六十三年度当初予算より二億三千六百五十三万円(四・八%)の増です。歳入の主なものを説明します。
●町税：六十二年の税制改正による町民税の減税、土地の評価替えに伴う固定資産税の変動など不確定な要素もありますが、過去の実績、国や県の動きから慎重に積算

しました。
●地方交付税：国庫負担率の引き下げの影響、国民健康保険制度の経営安定化措置など国や県の情報から、九千七百万円増としました。
●地方債：漆山小学校移転新築工事の三年目に当たり、体育館とプール建設のため事業債を計上。なお、六十二年度末で公債費比率は一七・二%(前年比一・三%減)、過去三年の平均地方債許可制限比率は一六・八%(同一・五%減)、地方債残高は約四十六億一千万円になる見込みです。財政健全化のため繰り上げ返済するなど努力します。

●利子割交付金：今年度からの新財源。これは四月一日以降の預貯金利子にかかる税金が交付されるものです。
●歳出では、特に要望が強い生活環境整備と漆山小学校整備が中心。
●民生費：ボランティア育成と地域福祉活動の基盤整備を目的として、お年寄りなど在宅要援護者に対して在宅福祉サービスや、二百三十人の一人暮らしのお年寄りに給食サービスを始めます。また、二市十三町村が参加して六十四年三月、吉田町にオープンする特別養護老人ホーム「太陽の園」に協力していきます。
●昨年開設された、心身に障害を

もつ人たちの福祉作業所「麦っ子ホーム」に四月から岩室村の人たちも参加することになりました。同ホームにもできるだけの援助、協力をしていくつもりです。
また、母子家庭などに修学援助をする事業で支給額を一人月額三千円から五千円に増額します。
●衛生費：住民検診の内容が充実し、各種検診を受ける人が増加している。住民検診の日程をいままでの八日間から九日間に延長し、より円滑に進めます。
また、胃がん、肺がん、子宮がんの各検診に加えて町単独事業で大腸がん検診をスタートし、巻頭に多いといわれるがんの早期発見、早期治療の一助とします。
●労働費：働いている人がマイホームを建てる時に借りた金の利子を補助する制度を六十六年三月三十一日まで延長します。持ち家増加と住宅建設関連業界の振興を図るために、新規申し込み者に対する利子補給金を計上しました。
●農業費：六十三年度、町が配分を受けた転作目標面積は約五百七十万坪で、水田面積の二二・七四%にも相当します。この中には米需給均衡化緊急対策分として新たに五十四万坪が含まれています。これらに対応するために、農地の流動化、転作内容の改善などを通じて生産団体を、集落ぐるみでの自主的



▲矢川ふれあい公園のイメージ図

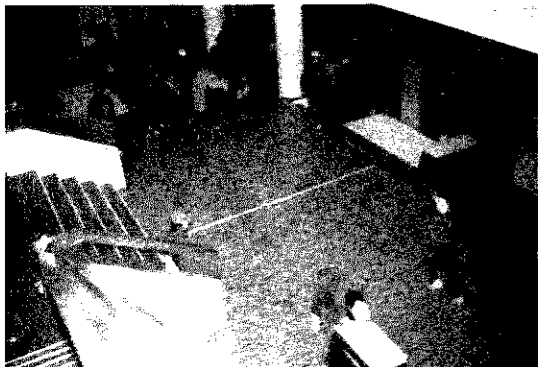
な取り組みを定着させるよう農協など関係機関と総力を結集していく考えです。

また、農村総合整備モデル事業、巻頭港整備も継続していきます。
●商工業：中小企業の活性化、地域振興を図るために、巻頭商工業近代化資金の融資限度額を拡大し、返済期間を長くする考えです。
●観光費：自然環境を壊さないような考え方で現在の観光資源の環境整備をし、町観光協会を中核に各地区観光協会と連携を強め、その振興に努めます。
●土木費：すぐやる課的要素を強めるため、道路や水路を維持するための工事請負費、原材料費に一千四百万円余(前年度当初比八三%増)を計上しました。なお一層、

迅速で細かい土木行政”を最重点施策の一つと考え町民サービスに努めたいと思っております。

市街地での本格的都市公園としての「矢川ふれあい公園」の整備は、二月に都市計画に基づく県の審議会で計画決定され、県の河川環境整備事業と併せ六十三年度から実施になります。川とのふれあいが回復でき、心の豊かさやゆとりを感じられる公園にする予定で、国の補助を基礎に計上しました。
●消防費：消防施設の整備のため三年計画の一環として可搬動力ポンプを十台買い替え、積載車も三台導入する予定です。
また、防火水槽四基と消火栓の新設も計画しています。
●教育費：人づくり、まちづくりの礎は教育にある”という観点から、本年度も最重点施策の一つとして取り組みました。
まず、巻頭文化・スポーツ振興基金を作りたいと思っております。これにより文化とスポーツの向上、振興を図り、一人ひとりに心豊かな町民性をもつていただけるようにしたいと思っております。

昨年九月から漆山小学校の新校舎、管理棟の授業が始まりました。県内初の全校舎オープン・スクール方式で、超近代的なスタイルになっています。今年度は体育館、プールを建設し、事業を完了



▲新体育館完成までは玄関ホールで体育の授業(漆山小)

また、一般会計からの繰入金については、保険基金安定制度による繰入金と新たな任意の繰入金を国保財政に充てます。
●歳出では、五十八年度から実施している人間ドック検診の一人当たり助成額を一万円から一万三千円にし、新たに五十五歳になる人も対象とします。国保財政運営のために、医療費適正化、保険料取納率の向上対策などいわゆる「国保三ヶ推進運動」に取り組みます。

●老人保健特別会計
高齢化の進行とともに老人医療を受ける人も増加し続け、治療が高額になっていることと相まって医療費も増え続けています。これらの現状、今までの実績などから的確な医療費を見込み、老人保健法に基づいて所要額を出しました。

●水道事業特別会計
六十二年四月からは全町給水が実現しており、今後は老朽化した配水管等を計画的に取り替え、出水不良の解消に努めなければなりません。一方、拡張事業等の際の企業債の返済費用が多く経営面では非常に厳しいものになっています。したがって、給水収益の増大を図るとともに、経費節減に努め、経営健全化に向けて給水サービス向上に一層の努力をする考えです。

●病院事業特別会計
診療報酬の改定があるものの薬

価基準の引き上げが同時に行われるため、経営には依然として厳しさが予想されます。しかし、医療機関として信頼されるために経営改善に努めていきます。
六十三年度は医療器械の整備とともに常勤外科医師の確保、循環器医療のための専門スタッフの充実に計画しています。また、中央待合ホールに医療相談コーナーを新設したり、外科診療に予約制を導入して待ち時間を短かくするなど患者サービスに努めます。

いづれも厳しい財政の中で一杯の内容を盛り込んだつもりですが皆さんのご理解をいただき、町民サービスの低下にならないよう全職員あげて、一丸となって難局を乗り切るように努力します。ご支援、ご協力を切にお願いします。

注①：公共性の高い開発事業をするため、公共団体と民間企業が共同出資してことある方式。
注②：新しい問題が起きたときにこの問題を解決することを目的として一時的に作られる組織。
注③：役場が資金調達に借り入れた金(返済が一年なら一時借入金、二年以上は地方債)の元利支払いに要する経費総額の一般財源に占める割合。
注④：地方債を利用しすぎて財政を圧迫しないように定めた比率。



緊張…納税相談始まる

納税相談が二十九日から始まっています。初日は五ヶ浜と四ツ郷屋地区が対象。五ヶ浜のふるさと会館には開始の午前十時前から、緊張気味の皆さんが集まり相談を受けました。ホッとすると、「ウーン」となる人、小首をかしげる人、さ

まで、いずこも同じ光景でした。相談は十五日火までですが、最終日は全町対象です。忘れてた人都合で来れなかった人はご利用を。巻ライオンズクラブ(上原秀男会長)から、日本百科大辞典、全十巻、ほか百四十八冊を寄贈していただきました。どうもありがとうございました。

図書寄贈

巻ライオンズクラブ(上原秀男会長)から、日本百科大辞典、全十巻、ほか百四十八冊を寄贈していただきました。どうもありがとうございました。

囲碁将棋大会の結果

二月二十八日、峰岡地区公民館であった囲碁・将棋大会の成績をお知らせします(敬称略)。
 囲碁 ①八木原嘉蔵(十区)、②新井三代一(福井)、③武内俊雄(十三区)

将棋 Aクラス(有段者)

①宇佐美太(グリーンハイツ)、②土田清志、③本間精一(六区) Bクラス(二級以下) ①石田亦男(下木島)、②笠原省三(八区) ③小川喜生(越前浜) Cクラス(小、中学生、初心者) ①土田喜郎(東六区)、②田島与作(峰岡)、③小田三郎(仁箇)

②遺族基礎年金を受けることができる妻
 ③寡婦年金を受けることができる人
 ④身体障害者手帳を交付された人
 また、サラリーマンは一般の財形貯蓄の非課税がなくなり、新たに設けられた財形住宅貯蓄と従来の財形年金貯蓄を合わせて、最高

4月1日から 利子非課税制度改正

利子に20%課税

利子の非課税制度(マル優等の制度)が四月一日から変わります。新しい制度では、マル優、特別マル優、郵便貯金の利子非課税扱いは次のような人や、これに準ずる人に限って利用できます。

新利子非課税制度の内容

お年寄りの場合		
種類	非課税限度額	内容
マル優	300万円	銀行などの預貯金、貸付信託、公社債、投資信託など
特別マル優	300万円	利付国債、公募地方債
郵便貯金	300万円	
サラリーマンの場合		
種類	非課税限度額	内容
財形住宅貯蓄 財形年金貯蓄	合わせて500万円	サラリーマンの給料からの天引預金

五百万円が非課税枠となります。新制度の種類や内容は表のとおりです。これ以外の利子所得は、原則として一律二〇%(うち五%は県民税)の源泉分離課税となり、前もって税金を引かれてから支払われます。したがって、従来の総合課税制度、三五%の源泉分離選別課税制度、確定申告不要制度は廃止されます。なお、これらの改正は、原則として四月一日以降に支払われるべき利子から適用され

ます。新マル優などを利用する人は、非課税対象者であるとの確認を受けるほか、住民票の写し、保険証、年金手帳などを金融機関の窓口へ提出して、住所、氏名、生年月日の確認を受けることが必要です。また、既にマル優などを利用しているお年寄りなどが、引き続き非課税制度を利用する手続きは三月中にしなければなりません。詳しくは利用している金融機関へ。



体育館完成を待つ漆山小



▲体育館に接する壁はコンクリート色のまま

漆山小学校の児童、先生方は十二月に完成予定の体育館を待ち望んでいます。現在は旧体育館まで歩いて十分ほどかかるため、玄関ホールで休

育の授業をしたり、卒業式も二階の学習ラウンジでやることにしたり、休み時間に廊下を歩くことが許可したり、学校側も苦心しています。今のところ、児童は伸び伸びと動き回れず精力をもち余し気味ですが、ガラスを割ったり、壁やじゅうたんを汚したりすることは意外と少ないとのこと。

国の補助認定を受けると、六月下旬から工事が始まる予定です。町は認定に向けて努力しています。

大きい体育館を



西脇厚子さん (5年)

「思いきって動けないのが不便です。休み時間も遊ぶ場所がなくてつまらないです。新しくできる体育館は前のよりも大きければいいです」

ミニバスしたい



山岸 勳くん (5年)

「玄関ホールは狭くて、体育のときががをしたともあります。ミニバスもちゃんとしたところをしたいし、コートが二つある体育館がほしいなあ」

走り回りいたい



亀山 毅くん (2年)

「鬼ごっこも広いところでしたいです。ボールを使って遊びたいし、鉄棒もしたいなあ。廊下で隠れんぼしたり、縄跳びしたりしたけど走り回るのが大好きなんだ」

新体育館は面積一千二百一十平方メートル、新しく百二十平方メートルのクラブハウス(更衣室、ミーティングルーム、器具庫)を設置する計画です(旧体育館は五百九十九平方メートル)。また、二十五日プールも八月上旬完成予定で、一日でも長く泳いでもらえるように考えています。

学校の新築整備は国の補助を受け、年次計画で工事をしています。

二月二十四日、五年生の体育を見学しました。四十六人が狭い玄関ホールに跳び箱を五台並べての授業。中には半そで短パンの児童もいて、全員元気に走り回っていました。外にはとても水はけのよいグラウンドもあり、これに体育館とプールが加われば、漆山小学校児童の環境は素晴らしいです。来年の今ごろ、体育館には歓声がこだましているでしょう。

二月二十四日、五年生の体育を見学しました。四十六人が狭い玄関ホールに跳び箱を五台並べての授業。中には半そで短パンの児童もいて、全員元気に走り回っていました。外にはとても水はけのよいグラウンドもあり、これに体育館とプールが加われば、漆山小学校児童の環境は素晴らしいです。来年の今ごろ、体育館には歓声がこだましているでしょう。

21世紀へ下水道整備 郡町村長で研究始める



▲市街地の排水は興農館高校付近で飛落川へ排水。

郡町村会の十二月の町村長会議で、下水道について、既存の広域下水道圏(計画)を超えて研究をすることが決まり、二十一世紀の住みよい環境づくりのために広域で下水道事業に取り組むステップが案が案されました。

県内の下水道普及の状況 (62年3月末現在)

市町村名	普及率(%)	水洗化率(%)
長岡市	41.6	85.9
見附市	37.4	75.0
守門村	30.9	54.9
柏崎市	30.8	80.3
十日町市	24.3	63.0
新潟市	24.2	72.2
亀田町	23.9	57.9
弥彦村	23.3	62.8
新津市	18.1	59.2
燕市	17.0	76.4
山北町	15.5	29.4
横越村	14.1	45.4
五泉市	10.7	25.1
小須戸町	7.9	10.3
湯之谷村	6.6	69.9
県計	11.4	74.2

推薦に中村さん

観光写真コンテスト

第二回巻町観光写真コンテストの審査が四日開かれ、中村栄一さん(岩室村)の「角田浜」が推薦作品に選ばれました。



▲推薦作「角田浜」。2枚組のうちの1枚。

今回の応募は六十七点。うち海を題材にしたものが半数を占めて

います。推薦以外の結果は次のとおりです(敬称略)。
 ◆特選 竹野仁平治(弥彦村)「角田浜花火B」、八尾坂明彦(松野尾町組)「磯釣B」
 ◆入選 竹野一郎(弥彦村)「花火角田」、村越莊六(湯東村)「角田山」、青柳誠(鷺ノ木)「夕ぐれのサーフィン」
 ◆佳作 樋浦幸平(堀山団地)「冬の角田山」、大滝春行(八区)「角田岬」、長谷川優(角田浜)「海水浴場の賑い」、長谷川清(十三区)「シーサイド」、小川清一郎(竹野町)「夕日」
 入賞作品は役場玄関ホールで十四日まで展示しています。ぜひご覧ください。
 なお、このコンテストは今後も続ける予定です。四季の巻(名所・旧跡、各種イベント、風物詩、よい景色など)を写し、どしどし応募してください。

うぶごえ 1月21日から2月20日届出

名	前	出生年月日	保護者	区	名
廣吉	木田	1.11	榮	漆山6の	丁区
古板	淳	1.13	明	12	区
佐板	祐	1.14	將	10	区
佐藤	慎	1.19	明	13	区
笠井	美	1.19	將	12	区
内藤	球	1.22	俊	13	区
笹井	塚	1.22	幸	13	区
伊藤	優	1.22	裕	13	区
岩波	将	1.24	喜	13	区
鶴波	清	1.27	伸	久二	区
笹波	純	1.28	秋	漆山8の	丁区
小川	紗	1.30	敏	3	区
小川	友	1.30	昭	越	前
本川	優	2.1	敏	4	区
小川	美	2.1	達	13	区
小川	久	2.2	彦	3	区
小川	美	2.3	秀	13	区
伊藤	未	2.4	政	13	区
渡	沙	2.6	栄	13	区
	希	2.10	幸	馬	堀下
			夫	12	区

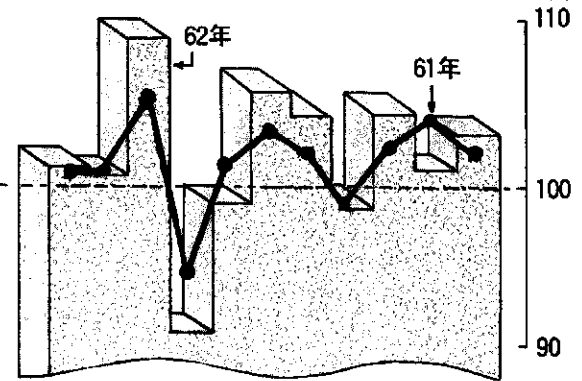
おくやみ 1月21日から2月20日届出

名	前	死亡年月日	年齢	区	名
山賀	富	1.20	67	7	区
齋藤	峯	1.22	87	馬	堀十二
荒川	タ	1.24	82	山	原島
棚倉	ケ	1.25	89	仁	区
地倉	ノ	1.27	80	7	区
長嶋	静	1.29	79	東	6
田村	夫	1.31	57	福	井
石田	司	2.2	57	赤	縮
近高	サ	2.2	84	松	野尾
幡本	信	2.2	51	5	区
右島	シ	2.2	85	4	区
川村	正	2.3	75	竹	野
岸本	太	2.3	73	舟	戸
伊藤	朗	2.7	84	仁	箇
五十嵐	作	2.10	77	濁	頭
大深	キ	2.10	83	漆山2の	丁区
高杉	シ	2.10	91	5	区
星野	三	2.12	54	四	郷
	郎	2.14	55	四	郷
	末	2.14	58	四	郷
	市	2.17	90	馬	堀上
	作	2.18	90	松	野尾

62年の物価、やや高く

昭和六十一年の県消費物価平均を100とし、た場合の六十二年の町平均指数は101.3で、六十二年を〇・一ポイント上回りました。六十二年県平均指数は100.2

◆60年県平均を100とした町の消費者物価指数



- 総 合 料
- 食 居
- 住 居
- 光 熱 ・ 水 道
- 家 具 家 事 用 品
- 被 服 ・ 履 物
- 保 健 ・ 医 療
- 交 通 ・ 通 信
- 教 養 ・ 娯 楽
- 諸 費

	101.3	108.9	98.8	104.4	104.5	103.0
62年平均(町)	101.3	108.9	98.8	104.4	104.5	103.0
61年平均(町)	101.2	105.0	100.9	102.2	102.4	102.0
62年平均(県)	100.2	105.5	98.4	104.4	106.5	103.6
	98.8	89.1	104.0	99.2	100.8	



昨年植えたドウダンツツジも順調に成長(写真は巻北小での植樹)

G・マークで全国2位
六十一年から巻生活学校・巻婦

人会が中心に集めていたグリーンマークが一年半で七千二百九十二点になり、計画運営が優れているという事で全国表彰を受けました。同学校は五十年に発足、五十一年から資源愛護問題に取り組み、古紙の集団回収は六十一年まで続けられました(円高の影響で中止)。また、五十四、五年に行った空ビン集団回収はリサイクル運動の最初として県内の注目を集めました。グリーンマーク運動は古紙再生製品についているマークを苗木に交換できるもので、同学校は百本のドウダンツツジを両中学校、巻北・南小、巻警察署に植え寄付しました。

おかげさまで92%回答

先月行った町づくりアンケートにご協力いただき、本当にありがとうございました。回答率は九二・二%となりました。現在、集計作業中です。集計ができ次第広報紙上でその概要をお知らせします。また、検討中の第三次総合計画に反映させ、住みよい町づくりに努力していきます。町行政に対する厳しいご意見もたくさんありました。謙虚に耳を傾けいっそう住民サービスに努めていきます。

国民年金保険料がアップ

月額 7,400円→7,700円

国民年金の保険料が四月から月額七千七百円になります(現行七千四百円)。付加保険料(高額年金を受けるための保険料)は月額四百円のままです。

国民年金は、加入者が老齢になつたとき年金を支給し生活の安定を図ることを第一の目的にしています。そのため年金水準を一定に保つ必要があります。

近年では受給者が増え、また、

物価に応じて年金額をスライドさせるために支払い額も増えていきます。この先も増え続けることが予想されます。

年金の財源は皆さんの納める保険料と国の負担などで賄われています。国民年金制度を健全に運営していくための保険料改定です。加入者の皆さんのご理解をお願いします。

詳しくは住民課窓口へどうぞ。

腕まくり古典に挑む 町民百人一首大会

とき 四月三日(日)午前十時から

腕まくり古典に挑む

町民百人一首大会

ところ 巻町公民館二階研修室

競技方法 三クラスに分け、四人一組で四回戦(順位は決めません)

申し込み 三月二十六日(日)までに公民館へ(☎723329)

無料ですが、昼食を用意してください。参加費を用意しています。小・中学生から高齢の方まで大勢ご参加ください。

町民親善Wボウリング

とき 三月二十七日(日)、午前十時受け付け、十時三十分スタート

ところ 弥彦ラビットホール

定員 町民、または町内に勤めている人二十五組(五十人)

内容 男女ペアスカッチダブルス戦(シングルス二ゲーム、ダブルス戦)

6月13日(月)までに申請しないと時効になります。問い合わせは社会課へ。

心身障害者扶養共済

大正十一年四月二日から大正十二年四月一日までに生まれた人は年齢制限を受けますので、加入希望者は三月三十一日までに社会課に申し込んでください。なお、大正十二年四月二日以降生まれの人は、いつでも申し込みできます。

ルス二ゲーム、中学生以下にはハインデイ百ピンあり)

申し込み 三月二十三日(木)までに参加費(一人千七百円)を添えて役場体育課・長谷川芳夫(一区、☎725841)・堂谷泰弘(七区、☎723402)へ。

親子映画鑑賞会



「二十四の瞳」 壺井栄の名作の映画化。主演は田中裕子。

ところ 巻町公民館

定員 新小学校一年生十人

申し込み 三月二十五日(金)までに公民館へ

ら十一時四十五分まで

ところ 峰岡地区公民館

映画 アニメ「アンデルセン物語」「火事と子馬」「ごんぎつね」「なまはげだぞう」

※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※

とき 三月二十七日(日)、一回目 午後一時三十分から、二回目 午後六時三十分から

ところ 文化会館

映画 「二十四の瞳」

主催 青少年育成巻町民会議

入場整理券が必要(巻町公民館にあり)です。詳しくは社会教育課(公民館内)。

消費 消費者講演会

と き 三月十七日(木)午後一時三十分から三十分まで

ところ 巻町公民館

三階小ホール

テーマ 「交通事故と法律」

講師 弁護士・高野泰夫さん

小一の新生徒募集

公民館子ども書道教室

とき 四月から六十四年三月、毎週金曜日、午後五時から六時

ところ 巻町公民館

戦没者遺族に特別年額金

6月13日(月)までに申請しないと時効になります。問い合わせは社会課へ。



町民生活カレンダー

○=時間
↑=会場
◎=対象者
■=参加費

16~31日 英語で March (マーチ) 月異名一弥生(やよい) 誕生石一血石(ブラッドストーン)

春分…二十四節季の一つ。太陽の中心が春分点上来る日。昼と夜の長さがほぼ同じ。



竹野町テニスコートは3月1日から、他の屋外施設は15日から利用できます。申し込みは体育課へ。

16水	●ポリオワクチン予防投与	24木	●町立病院小児科午後休診 ●心配ごと相談 ☎10:00~15:00 ☒役場1階相談室
17木	●ポリオワクチン予防投与 ●心配ごと相談 ☎10:00~15:00 ☒役場1階相談室 ●消費者講演会	25金	●消費生活苦情相談 ☎13:30~15:30 ☒役場1階相談室
18金	●母親教室	26土	
19土		27日	●休日救急当番医〔外科〕町立病院 ☎723111〔内科〕吉田医院(西川町) ☎886650 ●休日営業スタンド田辺石油巻インター、長島石油店巻、キースタンド国道、農協福木岡、佐藤石油国道 ●親子映画鑑賞会 ●第5回町民親善ダブルスボウリング大会
20日	◆春分の日 ●休日救急当番医〔外科〕県立吉田病院 ☎25111〔内科〕古寺医院 ☎722016 ●休日営業スタンドフリー営業 ●親子映画鑑賞会 ●62年度町民芸能祭ライブ・イン・巻	28月	
21月	●振り替え休日 ●休日救急当番医〔外科〕伊藤医院(吉田町) ☎33115〔内科〕和田医院(西川町) ☎882134	29火	●町立病院小児科午後休診 ●3歳児健診 ●作業停電 ☎12区の一部 ☎9:00~11:30
22火	●町立病院小児科午後休診 ●1歳半児健診	30水	
23水	●世界気象デー	31木	●納期限(国民健康保険税第6期) ●心配ごと相談 ☎10:00~15:00 ☒役場1階相談室

- ◆ポリオワクチン予防投与

小児まひを予防します。6週間以上の間隔をおいて2回飲ませます。なるべく1歳半までに飲ませてください。下痢をしている乳幼児は受けられません。投与の前後30分は飲食させないでください。ピンクの間診票に記入押印し母子手帳と一緒に持ちください。

●対象 漆山地区、松野尾地区、角田地区、峰岡地区、五・二地区、赤錆の3か月以上4歳までの乳幼児

とき 3月16日(水)午後1時30分から2時30分まで

ところ 巻町公民館2階研修室

●対象 1~13区、東6区、堀山団地、グリーンハイツ、桔梗ヶ丘の3か月以上4歳までの乳幼児

とき 3月17日(木)午後1時30分から2時30分まで

ところ 巻町公民館2階研修室
- ◆母親教室

安心して出産に臨めるように保健婦からの話があります。母子手帳と赤いパンフレット

赤ちゃんの健康のために

3月後半の保健事業

- (「丈夫な赤ちゃんを産むために」)をお持ちください。
- 対象 妊娠20週以降の人
 - とき 3月18日(金)午後1時30分集合
 - ところ 巻町公民館3階視聴覚室
 - ◆1歳半児健診(内科・歯科検診)

昼食後歯を磨き、以後何も食べさせないでください。母子手帳をお持ちください。

対象 61年7・8月生まれの幼児

とき 3月22日(火)午後1時30分集合

ところ 役場3階大会議室
 - ◆3歳児健診(内科・歯科検診、尿検査)

昼食後歯を磨き、以後何も食べさせないでください。母子手帳をお持ちください。

対象 59年12月、60年1月生まれの幼児

とき 3月29日(火)午後1時30分集合

ところ 役場3階大会議室

／今月の納税／
国民健康保険税第6期 納期限3月31日
期限内に納入するようにご協力ください。